

ハグしちゃおう！ 2022

令和4年度 園長だより5号

もう明日から7月ですね！6月前半は気温が上がらず寒い日々でしたが後半から初夏らしい天候に恵まれる日も増えました。子ども達の遊びや人間関係もちょっとずつ変化し、一人遊びから仲間との関りのある遊びになったり、その分、トラブルも増えたり・・・体力もついてきて動的遊びが増えてきた6月でした！年中長さんは運動会の練習も始まりました！

コロナ禍ではありますが、少しずつ以前のような活動が出来るようになってきました。マスクをつけているし、まだまだ不自由さはありますが、着実に毎日を積み上げられています。これは本当に感染対策にご協力いただいている証拠です。検温もしばらくは継続します。面倒かと思いますが、よろしく願いいたします。

過日、お父さん参観がありました。緊張しながら来園してくれるお父さん・・・好きです！特に初めて幼稚園の中に入るお父さんや久しぶりのお父さん方が多く、何と！門の開け方が分からず飛び越えた！というお父さんも！！！！初です・・・(笑)。子どもたちの表情もお母さん方の日とはちょっと違って・・・いやお父さん方もかな？何だかニヤニヤデレデレ？していて、とっても羨ましかったです。今回は本当に少しの時間ではありましたが、一緒に活動していただきました。幼稚園での子ども達の頑張りが伝わったかと思います！今後ともお父さんの愛も一杯子ども達に注いでください！

この6月は0歳児からの保育についてとても考える時間になりました。来年から幼稚園に保育という初めての環境を作っていく中で、私の保育士経験は横浜の無認可園と東京でのわずかな入室経験しかなく、殆どを年中児以上の担当しかなかったので、ここで頼りになるのは保育経験のある先輩と横浜の同期、そして我が子の子育て！これしかありません。幼稚園も教育活動を考える時、我が子が園児ならどうする？が、日々の自問自答です。だから？水道代が・・・ちょっとは気になっても(笑)全開で遊ばせます！なので、保育も同様に我が子をどう育てたか！です。これからの私が考えるのは保育の形ではなく、保育の質です。6月の次男の誕生日に母子手帳を開き功太郎よりコメントが少ない事を反省。(毎年彼らの誕生日には母子手帳を開きます。)しかし、仕事をしながら私、なかなか頑張っていたな・・・と自分を褒めてあげています(笑)。

彼らを育てたように保育の質を考えた時、2つだけ絶対に譲れないことが、布おむつでの子育てと食にこだわることでした。布おむつは実践できる見通しが立ってきました。食については現在進行形で沢山の方との出会いを頂いています。今現在、決めたことは3時のおやつは牛乳ではなく、「出汁」を飲むという事です！昆布・鰹・煮干し・飛魚(あご)等、日本には沢山の美味しい出汁があります。それらをどう提供するか・・・ほんの少しの塩を入れて・・・美味しい！と、感じる味覚が育つように・・・

卒園する頃には「今日は飛魚だね～」なんて言ってくれるかな？

室蘭幼稚園の目指す、認定こども園は幼児教育で培った経験と未知の世界の保育ではありますが、年少の1歳下が満3歳ではなく、それぞれの学年、月齢、個人の発達をしっかり見極めて、同じ日は二度とない！という思いを秘めながら進んで積み上げていきます。

子育ては生まれてきてくれた日から毎日の積み上げにおいて成り立っています。一時も手を抜くことなく・・・なんて思っていないです。時々帳尻を合わせながらです。

そして！ちえり先生、梨那先生、功太郎、私でRACという川の研修会に参加してきました。年長さんを8月にフォレスト鉾山へ連れて行く際、現地スタッフさんがついてくれるとはいえ、やっぱり私達自身に安全管理能力が欲しいと思い参加しました。行って良かったです！川遊びの醍醐味と同様に引率者としての準備、知識はとても重要でした！またどういう風に移動して川に行き、どうやって戻って着替えて・・・等々、イメージもぼんやり出来ました！私達が参加した日は気温26度で室蘭にすると暑い！と感じる日ですが、濡れた体はあつという間に体温を奪っていきます。だったらお風呂に入りたいね！となり、当日は男女に分かれてお風呂に入ることになりました。毎日活動して慣れていると把握しやすい事もありますが、緊張感が薄れる事も心配。一方イベント的な活動は不慣れからくるアクシデント対応が心配。でも緊張感はある・・・。

持ち物に雨具とあったのですが晴れているからと置いてきてしまったちえり先生と私。実は体を温める際のグッズになるものでした！ラッシュガードも濡れたら体の熱を奪いやすく冷えやすくなるとのこと！救助の際の人工呼吸も水を飲んで意識がない時は心臓マッサージより人口呼吸優先とか！本当にためになることが一杯でした！子ども達と何かを行うときに私たちの緊張感と知識は本当に大切だと実感しました！

夏休みには卒園生のサマーキャンプを予定しました。小学1年生～3年生までですが彼らもまた毎日頑張っています。ちょっと幼稚園に帰ってきて、気をぬいて？また今の環境に元気に帰ってくれたらいいなと思っています。そしていつまでも、帰って来られる場所が幼稚園であればいいなと思っています。

学校が嫌だなど思う事が常だった私にとっては母の「今日休む？」という甘やかしがなければ今の私はないと思います。学ぶという事は本当に凄い事です。特に義務教育はただで沢山の知識を伝えてくれます。そこで出会う理不尽な事も実は人生経験でいうと大事だったりします。嫌な事や嫌だった事をどうやって解決したり、回避するかもまた学校で学べたらいいなと思います。

さあ！1学期最後の7月！全力で参りましょう！！一杯、ハグしちゃおう！

室蘭幼稚園 園長 小倉真弓美